

投資情報ウィークリー

2016年8月8日・15日合併号
調査情報部

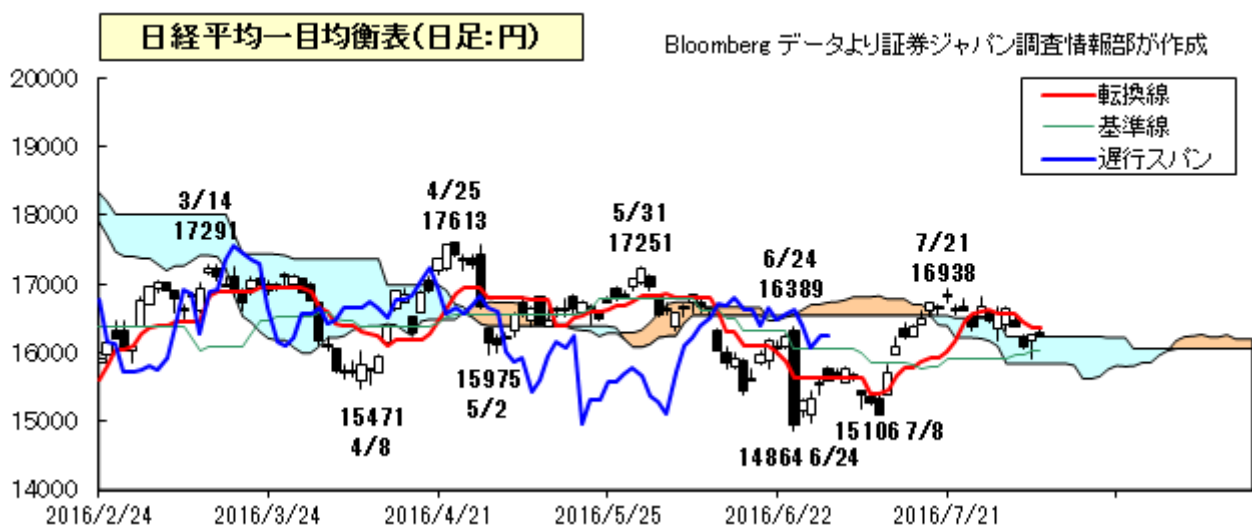
今週の見通し

先週の東京市場は反落後、下げ渋る展開となった。政府の経済対策への期待剥落や円高進行が嫌気されたものの、日銀のETF 買入れ増額が下支えとなった。日経平均は一時16000円割れと、約3週間ぶりの安値水準を付ける場面があった。4-6月期決算発表は峠を越えつつあり、好不調で明暗が分かれる形となったが、これまで上昇が目立っていたディフェンシブ系銘柄に利益確定売りが広がる一方、決算で悪材料出尽くしとなった輸出関連や景気敏感株が上昇に転じた。米国市場は原油価格の下落やまだら模様の経済指標を受けて、軟調な展開が続いた。NYダウは2日まで7日続落となり、約3週間ぶりの水準となった。為替市場でドル円は、原油価格の下落などを背景に円強含みの展開となり、一時7月11日以来の1ドル101円割れとなった。ユーロ円も1ユーロ112円台まで円高が進んだ。

今週以降の東京市場は、雇用統計の結果にもよるが、内外経済指標や企業決算、為替動向をにらみつつ、一進一退の展開となろう。夏休みで市場参加者の減少が予想される中、今週末にはミニSQを控え、値動きもやや荒くなろう。下値は日銀のETF 買いが支えとなろうが、上値は戻り待ちの売りが重石となろう。物色は内需系銘柄から外需系銘柄へのシフトがみられようが、信用買い残の多い銘柄は戻りも限定的となろう。米国市場は、引き続き経済指標にらみで様子見気分の強い展開となろう。為替市場は、原油価格動向や要人発言に神経質な動きとなり、ドル円は1ドル102円を中心に、ユーロ円は113円を中心とした動きとなろう。

今週以降、国内では8日(月)に7月の景気ウォッチャー調査、10日(水)に6月の機械受注、15日(月)に4-6月期のGDP、18日(木)に7月の貿易統計が発表されるほか、12日(金)はオプションSQ算出日となる。一方、海外では8日に7月の中国貿易統計、9日(火)に7月の中国消費者物価、12日に7月の中国鉱工業生産、米小売売上高、16日(火)に7月の米消費者物価、鉱工業生産、18日に7月の米景気先行指数が発表される。

テクニカル面で日経平均は25日線を一時下回り、日足一目均衡表の雲領域(抵抗帯)に沈む場面があった。その後いずれも回復したが、転換線は上回れなかった。当面の下値めどは抵抗帯下限(15842円:4日現在)や7月12日に空けた窓(15816円)などとなろう。一方、転換線(16371円:同)を回復し、3日に空けた窓(16391円)を埋めれば、7月21日高値(16938円)や5月31日高値(17251円)を目指す動きとなろう。(大谷 正之)



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

8/5 15:08

日経平均 (週足:円)



NYダウ (週足:ドル)



ドル・円 (週足:円)



ユーロ・円 (週足:円)



米10年国債利回り (週足:%)



ユーロ・ドル (週足:ドル)



英国ポンド・ドル (週足:ドル)



ブラジルリアル・円 (週足:円)



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

☆株価が5日線・25日線の上位に位置し年初来高値からの下落率の大きい主な銘柄群

日経平均は8月4日時点で年初来高値から11.9%下落した水準にあるが、個別銘柄では為替の円高進行の影響もあり年初来高値から30%以上下落した銘柄も多数存在している。大幅に下落したものの底打ち後切り返し、直近で5日・25日の両移動平均線を上回る銘柄も散見され、リバウンド狙いで注目したい。(野坂 晃一)

表. 株価が5日線・25日線の上位に位置し年初来高値からの下落率が大きい主な銘柄群

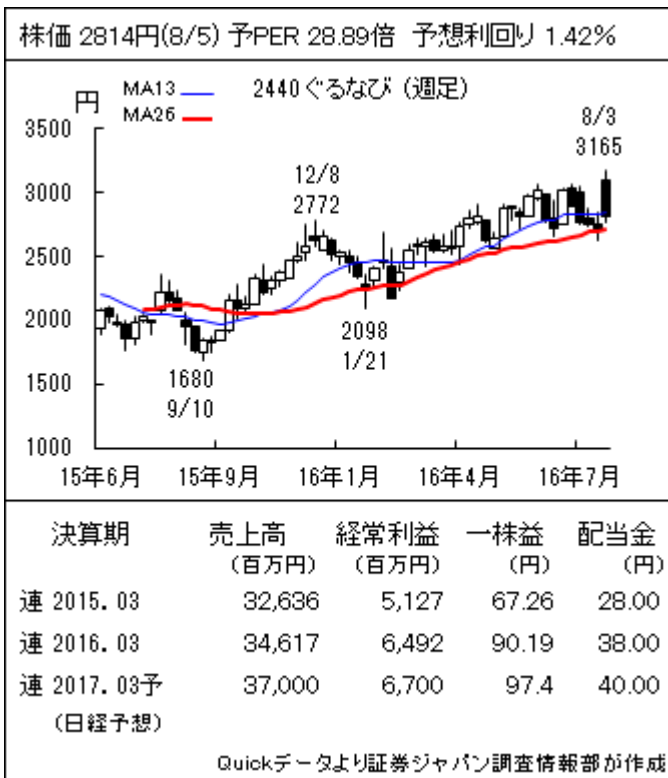
| コード 銘柄 | 株価(円) | 予想PER (倍) | 実績PBR (倍) | 予想利回り (%) | 今期予想経常 利益伸率(%) | 年初来高値か らの下落率(%) | 5日乖離率 (%) | 25日乖離率 (%) |
|---------------|--------|--------------|--------------|--------------|-------------------|--------------------|--------------|---------------|
| 7606 Uアローズ | 3025 | 13.2 | 2.70 | 2.57 | 2.3 | -49.84 | 3.79 | 0.31 |
| 6432 竹内製作所 | 1349 | 8.3 | 1.19 | 1.92 | -22.8 | -49.35 | 1.73 | 1.34 |
| 5334 特殊陶 | 1796 | 12.8 | 1.18 | 2.33 | -29.7 | -48.51 | 2.01 | 9.82 |
| 6976 太陽誘電 | 925 | 27.2 | 0.76 | 2.16 | -59.6 | -48.34 | 1.67 | 3.47 |
| 6816 アルパイン | 1113 | - | 0.59 | 2.69 | -56.2 | -47.31 | 0.96 | 7.41 |
| 8595 JAFCO | 2787 | 8.2 | 0.67 | 3.58 | 1.0 | -45.86 | 2.90 | 3.72 |
| 6474 不二越 | 334 | 13.8 | 0.86 | 2.99 | -45.1 | -44.46 | 2.26 | 6.81 |
| 6995 東海理 | 1960 | 9.6 | 0.88 | 3.06 | -22.1 | -43.54 | 3.02 | 20.89 |
| 4202 ダイセル | 1247 | 10.7 | 1.31 | 2.08 | -2.9 | -43.30 | 10.23 | 13.76 |
| 6796 クラリオン | 266 | 11.5 | 2.18 | 1.12 | -14.2 | -42.95 | 0.60 | 5.93 |
| 7261 マツダ | 1519.5 | 7.8 | 0.95 | 2.30 | -21.3 | -42.42 | 0.30 | 5.67 |
| 6472 NTN | 328 | 10.9 | 0.82 | 3.65 | -29.3 | -41.65 | 0.61 | 12.48 |
| 6135 牧野フ | 583 | 9.8 | 0.57 | 2.74 | -40.2 | -40.76 | 2.10 | 4.59 |
| 7732 トプコン | 1228 | 26.0 | 2.54 | 1.30 | 22.2 | -40.50 | 4.40 | 18.37 |
| 8729 ソニーFH | 1379 | 13.0 | 0.99 | 3.98 | -0.1 | -40.24 | 3.35 | 14.83 |
| 4118 カネカ | 793 | 11.4 | 0.90 | 2.26 | 15.0 | -40.24 | 2.56 | 7.33 |
| 6651 日東工 | 1341 | 8.2 | 0.69 | 3.72 | -13.1 | -39.53 | 0.11 | 1.50 |
| 6463 TPR | 2198 | 7.0 | 0.97 | 2.27 | -9.0 | -38.51 | 0.81 | 6.65 |
| 7280 ミツバ | 1280 | 7.1 | 0.75 | 1.17 | 7.0 | -37.27 | 3.09 | 10.26 |
| 9375 近鉄エクス | 1409 | 10.3 | 0.80 | 1.84 | -5.1 | -37.09 | 1.11 | 4.92 |
| 8795 T&D | 1085 | 9.4 | 0.56 | 2.76 | -4.3 | -36.88 | 1.95 | 13.51 |
| 4041 日曹達 | 486 | 8.1 | 0.59 | 2.46 | -43.0 | -36.59 | 3.80 | 11.26 |
| 6592 マプチ | 4555 | 18.3 | 1.41 | 2.26 | -12.6 | -36.20 | 0.19 | 4.61 |
| 6471 日精工 | 926 | 12.2 | 1.21 | 4.10 | -27.8 | -35.68 | 3.48 | 12.13 |
| 7173 東京TYFG | 2749 | 3.5 | 0.41 | 2.18 | -38.4 | -35.48 | 0.79 | 14.97 |
| 6967 新光電工 | 556 | 35.7 | 0.58 | 4.49 | -65.5 | -35.13 | 0.83 | 4.64 |
| 8410 セブン銀 | 358 | 16.6 | 2.31 | 2.37 | 1.2 | -35.03 | 1.12 | 8.35 |
| 6902 デンソー | 3951 | 15.4 | 1.06 | 3.03 | -10.7 | -34.99 | 0.02 | 4.75 |
| 8750 第一生命 | 1417 | 8.4 | 0.56 | 2.82 | -2.9 | -34.92 | 3.09 | 17.55 |
| 9832 オートバックス | 1472 | 21.3 | 0.96 | 4.07 | 14.4 | -34.92 | 1.65 | 0.24 |
| 5101 浜ゴム | 1389 | 6.5 | 0.70 | 3.74 | 3.4 | -34.50 | 1.47 | 3.20 |
| 5214 日電硝 | 450 | 22.3 | 0.45 | 3.55 | -1.9 | -34.35 | 1.62 | 0.42 |
| 5411 JFE | 1390 | 20.0 | 0.45 | 2.15 | 1.2 | -34.01 | 2.10 | 1.34 |
| 6473 ジェイテクト | 1416 | 11.8 | 1.13 | 2.96 | -24.9 | -33.85 | 0.49 | 12.36 |
| 6702 富士通 | 428.5 | 10.4 | 1.30 | 1.86 | -9.0 | -33.38 | 0.84 | 9.39 |
| 6770 アルプス | 2304 | 14.1 | 2.07 | 1.30 | -8.1 | -33.12 | 1.25 | 14.56 |
| 6963 ローム | 4490 | 47.4 | 0.67 | 2.22 | -54.9 | -32.15 | 2.65 | 7.48 |
| 8593 三菱UFJリース | 445 | 7.7 | 0.66 | 2.80 | -16.9 | -31.80 | 5.00 | 11.66 |
| 8214 AOKIHD | 1130 | 11.3 | 0.69 | 3.80 | -10.9 | -30.94 | 0.17 | 2.76 |
| 6981 村田製 | 12470 | 14.9 | 2.17 | 1.76 | -13.7 | -30.78 | 0.42 | 3.61 |
| 6178 日本郵政 | 1346 | 17.3 | 0.40 | 3.71 | -20.3 | -30.75 | 0.44 | 4.66 |
| 7181 かんぽ生命 | 2250 | 15.6 | 0.71 | 2.66 | -24.7 | -30.72 | 1.55 | 7.11 |
| 6723 ルネサス | 608 | 12.6 | 2.67 | - | - | -30.71 | 1.23 | 4.34 |
| 7936 アシックス | 1879 | 26.4 | 1.89 | 1.25 | -11.2 | -30.52 | 1.63 | 4.11 |
| 4626 太陽HD | 3415 | 14.3 | 1.89 | 3.22 | -29.9 | -30.22 | 0.88 | 3.57 |

*指標は8/4時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

ぐるなび(2440・東 1)

17/3期第1四半期(4-6月)業績は売上高が前年同期比 8.5%増の 87.6 億円、営業利益が同 19.8%増の 19.2 億円となった。営業所の増設により、有料加盟店の増勢が加速したほか、自治体との連携強化(6月に大阪市と地域活性化包括連携協定締結)、観光に役立つ現地情報の発信強化、『ぐるなび外国語版』を活用した訪日外国人客の送客・受け入れ態勢整備支援(6月から「トリップアドバイザー」とサービス連携開始)などが奏功した。また、「ぐるなび WEB 予約」など飲食店販促サービスも順調に伸びた。営業利益の通期計画に対する進捗率は 28.7%と順調なスタートとなった。同社は飲食店支援領域拡大と新規事業の構築によって、2021年3月期の売上高 550 億円(前期比 58.9%増)、営業利益 100 億円(同 55.5%増)を目指す中期経営計画を発表している。なお、有料加盟店舗数は 16年6月末で 58,226 店(前年同期末比 8.6%増)、月間ユニークユーザー数は 5,700 万人(15年12月現在)、「ぐるなび」に登録しているユーザー会員数は 1,420 万人(16年7月1日現在)と順調に拡大中。(大谷 正之)



ライオン(4912・東 1)

第2四半期累計期間(1-6月)の営業利益は前年同期比 83%増益の 104 億円。増収効果、高付加価値品の販売拡大、原料安に加え、コストダウン効果も寄与した。事業別では、主力の一般用消費財が高価格帯中心に好調だった。500円以上の歯磨きや250円以上の歯ブラシが市場を上回る成長となった他、超コンパクト液体洗剤、台所用洗剤、薬品分野も伸びた。また、海外事業はタイ、中国、台湾などで二桁成長(現地通貨ベース)し、産業用事業も事業統合によって収益性が改善した。下期は円高や国内のデフレ傾向など事業環境がより厳しくなりそうなものの、新製品投入効果や高付加価値品の販売好調が続くそうで、通期の会社計画(営業利益 210 億円)達成が見込まれよう。

(増田 克実)



【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

今週の参考銘柄

ソニー(6758・東 1)

17/3 期第1 四半期(4-6 月)業績は売上高が前年同期比 10.8%減の 1 兆 6132 億円、営業利益が同 42.0%減の 561.9 億円となった。売上高はゲーム事業でPS4(プレイステーション 4)のソフトが好調だったものの、円高の影響に加え、スマホ事業での販売台数の大幅減少やソニー生命など金融分野の減収、さらに熊本地震の影響を受けた半導体分野やデジカメ分野の減収も響いた。為替の影響を除くと、3%の減収にとどまった。営業利益はゲーム分野とスマホ分野で改善があったものの、半導体分野で熊本地震に伴う減損などを計上している。17/3 期通期見通しは売上高が前期比 8.7%減の 7 兆 4000 億円(前回計画比 4000 億円減)に下方修正された一方、熊本地震からの復旧が予定より早く進んでいることから営業利益は同 2.0%増の 3000 億円で据え置かれた。為替前提は 1 ドル 103 円前後(従来予想 110 円前後)、1 ユーロ 114 円前後(同 120 円前後)に修正された。PS4 ソフトや 4K テレビの好調に加え、スマホ分野の収益改善も進むとみられる。10 月にはバーチャルリアリティー(VR)ゲームが楽しめる「プレイステーション VR」を発売するほか、中期的にはイメージセンサーの自動運転や IoT 分野への展開なども期待されよう。(大谷 正之)



その他

日本電産(6594)

2 日に米エマソン・エレクトリックの産業用モーター・ドライブ事業、発電機事業を 12 億ドルで買収することを発表した。同社にとって過去最大規模の M&A となるが、産業用製品のフルライン化による事業拡大、販売網の拡大が見込まれよう。今後も M&A を積極化、中期計画の目標である売上高 2 兆円(2021 年 3 月期)が視野に入ってきたといえそうだ。

アサヒグループHD(2502)

第 2 四半期累計期間(1-6 月)の営業利益は前年同期比 10.9%増の 525 億円。全ての事業で増益となったが、酒類事業は新ジャンル「クリアアサヒ」や缶チューハイ「もぎたて」の好調、飲料事業はミックスの改善など、食品事業は高付加価値品の伸びなど、国際事業は構造改革効果などがそれぞれ寄与した。

三菱商事(8058)

第 1 四半期(4-6 月)の当期純利益は前年同期比 34.5%増の 1008 億円と通期会社計画に対する進捗率は約 4 割に達した。一過性要因が 320 億円あるものの、石炭事業や鮭鱒事業が回復した他、タイ・インドネシアの自動車事業も堅調だった。

日立国際電気(6756)

第 1 四半期(4-6 月)の実績は前年に大型案件があった反動で大幅な減収、減益となったが、会社計画を上回ったようだ。足元で半導体の設備投資、中でも韓国メーカーなどの 3D-NAND の投資が拡大しているようで、追い風となりそうだ。

東ソー(4042)

第 1 四半期の営業利益は 175 億円と前年同期比 14.5%増。上期の会社計画に対する進捗率は約 61%。原料安による塩ビの採算改善などで円高などのマイナス要因をカバーした。

(増田 克実)

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

<国内スケジュール>

8月8日(月)

- 6月、16年上半期国際収支(8:50、財務省)
- 7月28・29日の日銀金融政策決定会合「主な意見」(8:50)
- 7月企業倒産(帝国データ・商工リサーチ)
- 7月景気ウォッチャー調査(内閣府)

8月9日(火)

- 7月マネーストック(8:50、日銀)
- 6月産業機械受注(11:00、産工会)

8月10日(水)

- 6月機械受注(8:50、内閣府)
- 7月企業物価(8:50、日銀)
- 6月第3次産業活動指数(13:30、経産省)

8月11日(木)

山の日

8月12日(金)

- オプション取引SQ算出日
- 4~6月家計調査(14:00、総務省)

8月15日(月)

- 4~6月期GDP(8:50、内閣府)
- 全国戦没者追悼式(日本武道館)

8月16日(火)

上場 サツドラホールディングス<3544>東証1部・札証

8月17日(水)

- 7月訪日外国人人数(政府観光局、16:00)
- 7月半導体製造装置BBLレシオ(16:00、SEAJ)

8月18日(木)

- 7月貿易統計(8:50、財務省)

8月19日(金)

- 6月全産業活動指数(13:30、経産省)

<国内決算>

8月8日(月)

- 11:00~ <1Q>ゲオHD<2681>
- 13:00~ <1Q>LIXIL G<5938>
- 14:00~ <1Q>西松建<1820>、アキレス<5142>、バンドー<5195>、三井倉HD<9302>
<2Q>ホシザキ<6465>
- 15:00~ <1Q>マルハニチロ<1333>、熊谷組<1861>、五洋建<1893>、日特建<1929>、ツクイ<2398>、
日清食HD<2897>、カネカ<4118>、日新薬<4516>、日医工<4541>、東和薬品<4553>、沢井薬<4555>、
洋インキHD<4634>、ラウンドワン<4680>、日製鋼<5631>、東邦鉛<5707>、三菱マ<5711>、
ユニプレス<5949>、新川<6274>、ハーモニック<6324>、ブラザー<6448>、船井電機<6839>、
第一興商<7458>、ケーズHD<8282>、ヤマダ電機<9831>
<2Q>住友ゴム<5110>、藤田観<9722>
<3Q>浜松ホトニク<6965>
- 16:00~ <1Q>東亜道<1882>、東亜建<1885>、USS<4732>、松田産<7456>、スクリン<7735>
<2Q>日機装<6376>
- 時間未定 <1Q>Jマテリアル<6055>、プレスエ<7246>

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断をお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定 (予定は変更になる場合があります)

8月9日(火)

- 11:00～ <1Q>日清紡HD<3105>
 12:00～ <1Q>鹿島<1812>、千代化建<6366>
 13:00～ <1Q>清水建<1803>、前田建<1824>、日道路<1884>、東京綱<5981>、紙パル商<8032>
 <2Q>大塚HD<4578>
 14:00～ <1Q>大和ハウス<1925>、クラボウ<3106>、大日塗<4611>、藤倉ゴム<5121>、タクマ<6013>、
 山善<8051>、東京海上<8766>
 <2Q>DIC<4631>、応用地質<9755>
 15:00～ ショーボンド<1414>
 <1Q>前田道<1883>、クレハ<4023>、関西ペ<4613>、サニックス<4651>、リゾートトラ<4681>、
 エンジャパン<4849>、高砂香<4914>、太平洋セメ<5233>、三井金<5706>、リクルートHD<6098>、
 TOWA<6315>、ダイキン<6367>、ダイフク<6383>、信号<6741>、横河電<6841>、
 ゼンショーHD<7550>、タカラトミー<7867>、大日印<7912>、MUTOH-HD<7999>、
 セイコーHD<8050>、T&D HD<8795>、東急<9005>、福山運<9075>、近鉄エクス<9375>、
 共立メンテ<9616>
 <2Q>COOKPAD<2193>、マクドナルド<2702>、昭和電工<4004>、トレンド<4704>、
 資生堂<4911>、ブリヂストン<5108>、ローランドDG<6789>、富士ソフト<9749>
 16:00～ ペプチドリ<4587>
 <1Q>鉄建<1815>、奥村組<1833>ライト工<1926>、ハピネット<7552>、第一生命<8750>

8月10日(水)

- 11:00～ <1Q>日揮<1963>、雪印メグ<2270>、洋エンジ<6330>
 <2Q>東洋ゴム<5105>
 13:00～ <1Q>三住道路<1776>、飛島建<1805>、阪和興<8078>、日本電計<9908>
 <2Q>横浜ゴム<5101>、東急レク<9631>
 14:00～ <1Q>近鉄GHD<9041>、
 15:00～ <1Q>三住建設<1821>、大気社<1979>、テンプHD<2181>、ディーエヌエー<2432>、
 マツモトキヨシ<3088>、石原産<4028>、関電化<4047>、エア・ウォーター<4088>、日ペインHD<4612>、
 アイサンテクノロ<4667>、ゼニス羽田<5289>、大平金<5541>、住友鋳<5713>、ソディック<6143>、
 TPR<6463>、ルネサス<6723>、三城HD<7455>、凸版<7911>、アイフル<8515>、ソニーFH<8729>、
 セイノーHD<9076>、ニチイ学館<9792>、サンドラッグ<9989>
 <2Q>すかいら<3197>、昭和シェル<5002>、井関農<6310>
 16:00～ <1Q>大豊建<1822>、FFRI<3692>、トーヨーカネツ<6369>
 時間未定 <1Q>THK<6481>

8月12日(金)

- 12:00～ <3Q>コナカ<7494>
 14:00～ <1Q>ラサエ<4022>、日コン<5269>、東芝<6502>
 15:00～ 日工営<1954>
 <1Q>林兼産<2286>、北越紀州<3865>、アミューズ<4301>、大幸薬品<4574>、日本郵政<6178>、
 日電子<6951>、かんぼ<7181>、ゆうちょ<7182>、シチズンHD<7762>、青山商<8219>、
 MS&AD<8725>
 <2Q>電通<4324>、CYBOZU<4776>、東燃ゼネ<5012>
 <3Q>ユーグレナ<2931>、オープンハウス<3288>、EvoAsi<6191>
 16:00～ <2Q>ーパン<2215>、ホットランド<3196>、ラオックス<8202>
 時間未定 <2Q>テラ<2191>

8月15日(月)

- 12:00～ <1Q>光通信<9435>

8月17日(水)

- 15:00～ ドンキホテHD<7532>

<海外スケジュール・現地時間>
8月8日(月)

中 7月貿易統計

8月9日(火)

中 7月消費者物価・卸売物価

米 4～6月期労働生産性・単位労働コスト

米 6月卸売売上高

休場 シンガポール(独立記念日)、南ア(全国婦人の日)

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

8月10日(水)

OPEC月報

米 7月財政収支

8月11日(木)

米 7月輸出入物価

8月12日(金)

中 7月中国鉱工業生産・小売売上高・都市部固定資産投資

独 4~6月期GDP

欧 6月ユーロ圏鉱工業生産

欧 4~6月期ユーロ圏GDP改定値

米 7月小売売上高

米 7月卸売物価

米 6月企業在庫

米 8月ミシガン大消費者景況感指数

休場 タイ(王妃誕生日)

8月15日(月)

米 8月NY州製造業景況指数

休場 韓国(解放記念日振替)、インド(独立記念日)、イタリア、ギリシャ、ポーランド(聖母昇天祭)

8月16日(火)

米 7月消費者物価

米 7月住宅着工件数

米 7月鉱工業生産・設備稼働率

8月17日(水)

英 7月、4~6月失業率

休場 インドネシア(独立記念日)

8月18日(木)

中 7月70都市住宅価格

米 7月景気先行指数

8月19日(金)

休場 フィリピン(ニノイ・アキノ記念日)

<海外決算・現地時間>

8月8日(月)

ニュアンス、タイソン・フーズ

8月9日(火)

ディズニー、コーチ

8月10日(水)

シェイクシャック

8月11日(木)

アリババ、メーシーズ

8月16日(火)

ホーム・デポ

8月17日(水)

シスコシステムズ

8月18日(木)

ウォルマート、アプライド・マテリアルズ

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

投資にあたっての注意事項

●手数料について

○国内金融商品取引所上場株式の委託取引を行う場合、一取引につき対面取引では約定代金に対して最大1.2420%（税込）（但し、最低2,700円（税込））の委託手数料をご負担いただきます。また、インターネット取引では、「約定毎手数料コース」においては、1取引の約定代金が100万円以下の場合は1取引につき540円（税込）、1取引の約定代金が100万円超の場合は1取引につき1,080円（税込）の委託手数料をご負担いただきます。「1日定額コース」においては、1日の約定代金300万円ごとに1,620円（税込）の委託手数料をご負担いただきます。

募集等により取得する場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

※1日定額コースは、取引回数（注1）が30回以上の場合、現行の手数料に加えて21,600円（税込）の追加手数料を加算させていただきます。（注2）

注1 取引回数＝約定に至った注文の数

注2 複数市場へのご注文は市場ごとに1回の注文となります。

○外国金融商品取引所上場株式の外国取引を行う場合、売買金額（現地約定代金に買いの場合は現地諸費用を加え、売りの場合は現地諸費用を差し引いた額）に対して最大1.2960%（税込）の取次手数料をご負担いただきます。

○非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

○投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等諸経費等をご負担いただきます。

○外貨建て商品の場合、円貨と外貨の交換、または異なる外貨間の交換については、為替市場の動向に応じて当社が決定した為替レートによります。

●リスクについて

○株式は、株価変動による元本の損失を生じるおそれがあります。また、信用取引を行う場合は、対面取引においては建玉金額の30%以上かつ100万円以上、インターネット取引においては建玉金額の30%以上かつ30万円以上の委託保証金の差入れが必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が多額となり差入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。外国株式の場合、為替相場によっても元本の損失を生じるおそれがあります。

○債券は、金利水準の変動等により価格が上下することから、元本の損失を生じるおそれがあります。

外国債券は、金利水準に加えて、為替相場の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。

○投資信託は、銘柄により異なるリスクが存在しており、各銘柄の組入有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄のリスクにつきましては目論見書等をよくお読み下さい。

●お取引にあたっては、開設された口座や商品ごとに手数料等やリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読み下さい。これら目論見書等、資料のご請求は各店の窓口までお申出下さい。

●銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。

●本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

2016年8月5日現在、金融商品取引所の信用取引の禁止措置等の規制銘柄は当レポートより除外しております。今後、金融商品取引所等により新たな規制が行われる可能性があります。

●当社の概要

商号等：株式会社証券ジャパン 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第170号

加入協会：日本証券業協会

コンプライアンス推進部審査済 2016年8月5日

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。